

はこでみ職員研修27を行いました。「合同勉強会&意見交換会」第2弾！

先月に続き、私たちの職員研修に他事業所の職員の皆様をお招きし、合同での勉強会と意見交換会を行いました！

目的として、

■障がい福祉に関する関係機関や相談機関が連携し、地域支援や地域連携を実現する。

■普段からこども達や保護者が専門的な支援を受けられる体制を整える。

■地域全体で子育て支援を活性化するためのネットワークを構築する。

■地域の状況やニーズを踏まえた最適な支援を可能にする。

■各自の所属事業所を地域にとって有益な存在にする。

以上の5点を掲げ、合同の勉強会と意見交換会を実施致しました。

当日は、

■ココノハーツさん

(太宰府市/児童発達支援・放課後デイ)

■シャイニー太宰府さん

(太宰府市/児童発達支援・放課後デイ)

■ソアラさん

(久留米市・小郡市・筑紫野市・太宰府市・宇美町/児童発達支援・放課後デイ)

■相談支援センターおかださん

(筑紫野市/相談支援)

■たっちキッズさん

(筑紫野市・太宰府市・鳥栖市/児童発達支援・放課後デイ・相談支援)

■ディスカバリーさん

(太宰府市/放課後デイ・相談支援)

■ぼこあぽこさん

(筑紫野市/放課後デイ)

■リーフさん

(大野城市・太宰府市/放課後デイ)

以上の8事業所[50音順]の職員の皆様にご参加頂き、私共「発達こどもアカデミー」の職員と合わせて、総勢34名で行いました。

内容は、先月の第1段と同じく

前半に、「ペアレントプログラム（ペアレント・プログラムは、ペアレントトレーニングの前段階として位置づけられ、子どもの「行動」の理解の仕方を学び、楽しく子育てをする自信をつけること、子育ての仲間を見つける機会とする目的としたプログラムです）」を簡略化したワークを班に分かれて行い、

後半は、

■事業所で行っている地域交流や保護者支援について

■事業所同士の連携の方法やアイデア

以上の2点について班に分かれて意見交換を行いました。

今回も活発に意見交換が行われ大いに盛り上がっていました！

「とても有意義な時間でした！」

「顔見知りになる事で今後の連携がスムーズにいくと思います！」

「他事業所の活動内容や支援方法を知る良い機会になりました！」

「交流や連携を重ねる事でサービスの質の向上に繋がると思います！」

などの感想がたくさん寄せられ、合同での研修の意義を今回も大いに感じました。

